

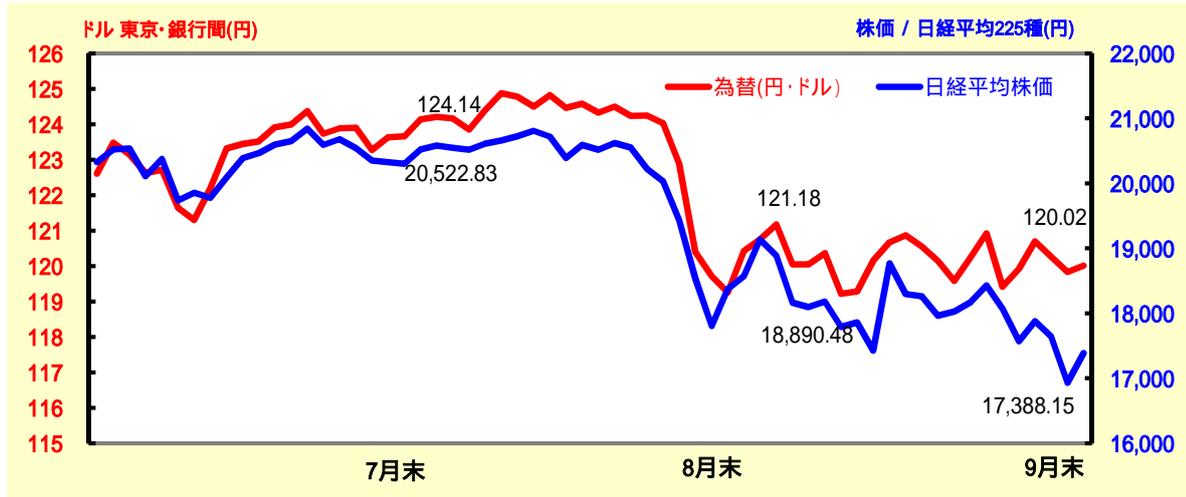
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成27年7月～9月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成27年7～9月期の業況/平成27年10～12月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成27年9月中旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	61先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	16先

調査方法

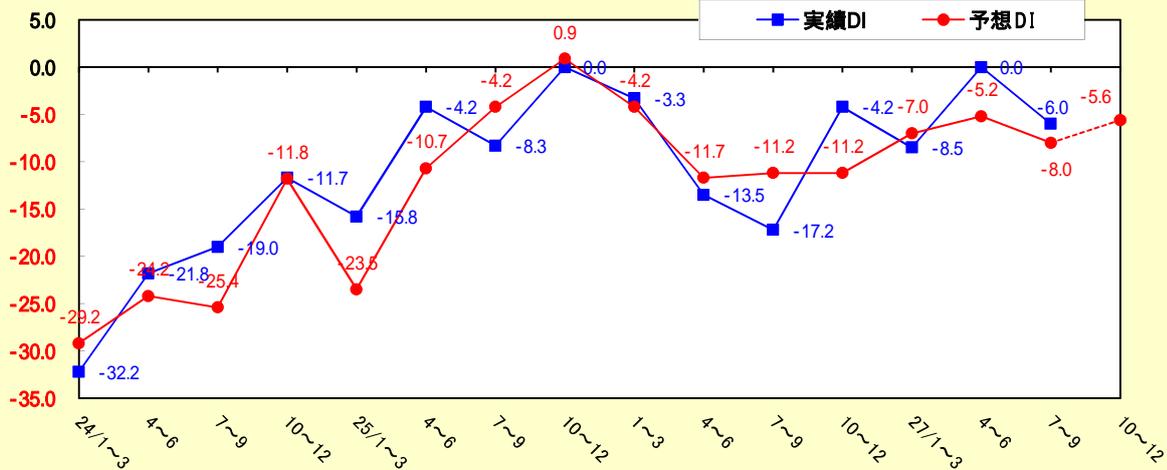
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

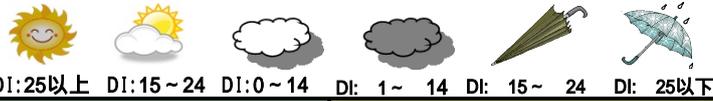
県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	7~9月期実績				10~12月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	6.0	7.7	8.3	2.5	5.6	11.0	4.8	5.0
製造業	3.2	0.0	20.0	20.0	12.9	18.7	40.0	10.0
小売業	26.2	34.6	29.6	12.5	19.6	26.9	18.5	0.0
卸売業	24.0	33.3	30.0	0.0	12.0	11.1	20.0	0.0
サービス業	16.6	21.4	14.2	0.0	1.6	0.0	3.5	0.0
建設業	4.5	20.0	11.1	12.5	13.6	20.0	22.2	25.0
不動産業	6.2	0.0	0.0	25.0	18.7	0.0	40.0	25.0

7月~9月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

7月~9月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは 6.0となり、前期比6.0ポイント下降、前年同期比11.2ポイント上昇となっています。

業種別の状況は、製造業は3.2となり、前年同期比16.1ポイント上昇、小売業は 26.2となり前年同期比4.9ポイント上昇、卸売業は 24.0となり、前年同期比16.0ポイント上昇、サービス業は16.6となり、前年同期比28.2ポイント上昇、建設業は 4.5となり、前年同期比13.5ポイント下降、不動産業は 6.2となり、前年同期比12.4ポイント下降となっています。

地域別では、別府地区が 7.7となり、前年同期比11.0ポイント上昇、大分地区が 8.3となり、前年同期比19.1ポイント上昇、県北地区が2.5となり、前年同期比5.0ポイント下降となっています。

業種別景況

製造業

当期(7月～9月)の景況

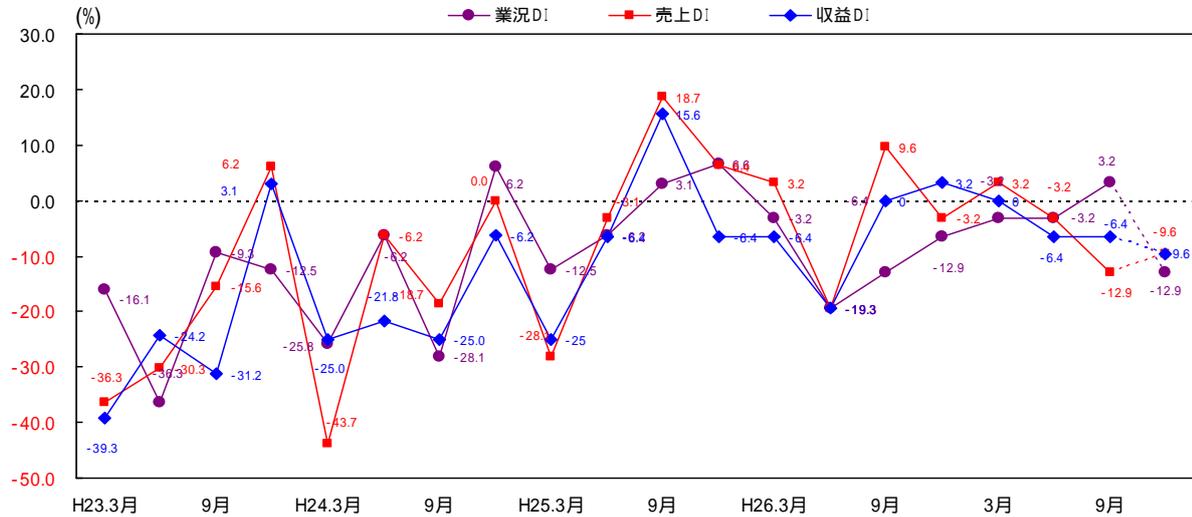
全域における業況DIは3.2となり前期比6.4ポイント上昇、前年同期比16.1ポイント上昇となっています。売上DIは 12.9となり前期比9.7ポイント下降、前年同期比22.5ポイント下降となっています。収益DIは 6.4となり前期比同水準、前年同期比6.4ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前期比6.2ポイント上昇、前年同期比31.2ポイント上昇で、大分地区が 20.0ポイントとなり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント上昇、県北地区が20.0となり前期比同水準、前年同期比10.0ポイント下降となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは、 12.9となり、今期比16.1ポイント下降となっています。売上予想DIは 9.6となり今期比3.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは 9.6となり今期比3.2ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 18.7、大分地区が 40.0、県北地区が10.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	18.0%
原材料高	15.2%
同業者間の競争激化	15.2%
利幅の縮小	9.7%
人手不足	5.5%

最重要経営施策

経費節減	25.3%
販路拡大	25.3%
新製品・技術開発	10.4%
教育訓練強化	8.9%
情報力強化	7.4%

経営者のみなさまの主なコメント

不採算部門を切り離し、資金繰りが安定化した。(看板製作)
 事業承継を最重要課題と認識している。(金属加工)
 現在都市部(関東関西)への営業を積極的に行っており徐々に効果が出てきている。(食品製造業)
 配送システムの変更により、売上は減少してしまったが、利益率は向上した。(パン菓子製造業)
 売店を改装予定。業況は安定しているが、今後も商品開発、経費削減に注力していく。(食品製造業)

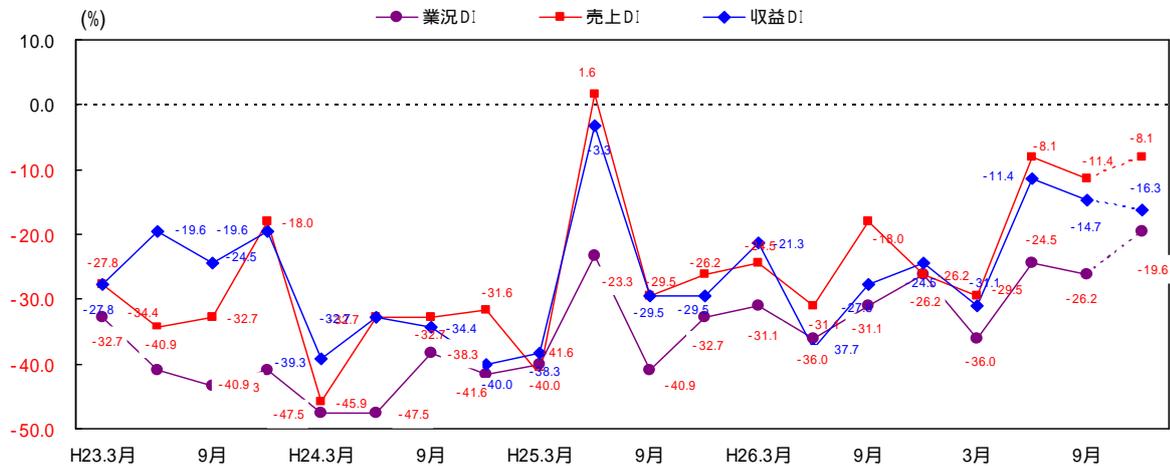
小 売 業

当期(7月～9月)の景況

全域における業況DIは 26.2となり前期比1.7ポイント下降、前年同期比4.9ポイント上昇となっています。売上DIは 11.4となり前期比3.3ポイント下降、前年同期比6.6ポイント上昇となっています。収益DIは 14.7となり前期比3.3ポイント下降、前年同期比13.1ポイント上昇となっています。
 地域別の業況DIでは、別府地区が 34.6となり前期比3.8ポイント上昇、前年同期比3.8ポイント上昇で、大分地区が 29.6となり前期比18.5ポイント下降、前年同期比同水準で、県北地区が12.5となり前期比37.5ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは 19.6となり今期比6.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは 8.1となり、今期比3.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは 16.3となり今期比1.6ポイント下降となっています。
 地域別の業況予想DIでは、別府地区が 26.9、大分地区が 18.5、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	22.4%
大型店競争激化	16.3%
同業者間の競争激化	14.9%
利幅縮小	10.8%
商圏人口減少	8.1%

最重要経営施策

経費節減	69.6%
売筋商品取扱	28.5%
品揃え改善	28.5%
宣伝・広告強化	25.0%
商店街事業活性化	16.0%

経営者のみなさまの主なコメント

大型店出店により、競争の激化が懸念される。(自動車販売)
 大手同業者との価格競争には勝てず、苦戦が続いている。(酒タバコ食料品小売)
 取引先数が減り、売上が減少傾向にある。取引先数増加に向け、新規開拓営業を行っている。(お茶販売)
 原材料の高騰、同業他社との競争激化により利幅が縮小している。(洋菓子販売)
 大分市プレミアム商品券の効果で売上が増加している。(医薬品販売)
 経費を極力削減しているが、仕入価格が上昇しており、収益がなかなか上がらない。(飲食物生活用品販売)
 常連に加え、新規顧客も増加。経営は安定している。(建築材料販売)

卸 売 業

当期(7月～9月)の景況

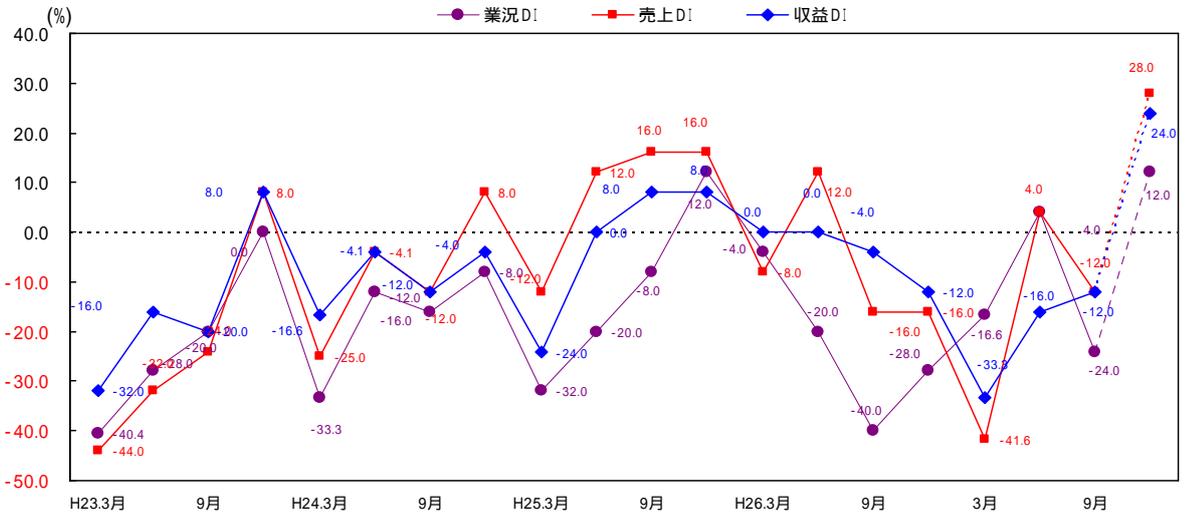
全域における業況DIは 24.0となり前期比28.0ポイント下降、前年同期比16.0ポイント上昇となっています。売上DIは 12.0となり、前期比16.0ポイント下降、前年同期比4.0ポイント上昇となっています。収益DIは 12.0となり前期比4.0ポイント上昇、前年同期比8.0ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 33.3となり、前期比22.2ポイント下降、前年同期比22.2ポイント下降、大分地区が 30.0となり前期比50.0ポイント下降、前年同期比40.0ポイント上昇、県北地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比33.3ポイント上昇となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは、12.0となり今期比36.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは28.0となり、今期比40.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは24.0となり、今期比36.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が11.1、大分地区が20.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	22.8%
利幅縮小	19.2%
売上停滞・減少	15.7%
人手不足	7.0%
問題なし	5.2%

最重要経営施策

販路拡大	26.7%
経費節減	17.8%
情報力強化	14.2%
人材確保	10.7%
品揃えの充実化	8.9%

経営者のみなさまの主なコメント

地物の漁獲高の減少傾向が続く。(鮮魚卸)

県外に販路を広げた。(服飾卸)

仕入先がベトナムで、為替の影響を受けやすい。仕入価格の高騰に対しては、販売価格に転嫁対応しており、大きな影響はない。(竹製品卸)

野菜価格の高騰も影響し、売上は前年度比マイナスの状況が続いている。(青果卸)

サービス業

当期(7月～9月)の景況

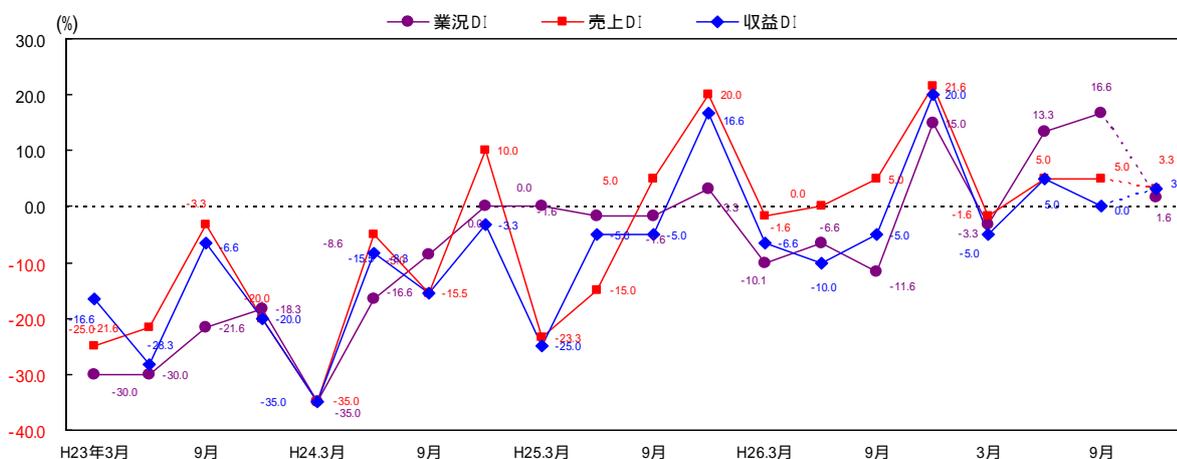
全域における業況DIは16.6となり前期比3.3ポイント上昇し、前年同期比28.2ポイント上昇となっています。売上DIは5.0となり前期比同水準、前年同期比同水準となっています。収益DIは0.0となり前期比5.0ポイント下降、前年同期比5.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が21.4となり前期比17.9ポイント上昇、前年同期比32.1ポイント上昇し、大分地区が14.2となり前期比10.8ポイント下降し、前年同期比28.4ポイント上昇で、県北地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比同水準となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは1.6となり今期比15.0ポイント下降となっています。売上予想DIは3.3となり今期比1.7ポイント下降となっています。収益予想DIは3.3となり今期比3.3ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が3.5、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	20.3%
売上停滞・減少	13.0%
大手企業との競争激化	8.9%
人手不足	8.1%
材料価格の上昇	7.3%

最重要経営施策

販路拡大	23.5%
経費節減	17.6%
宣伝・広告強化	10.0%
店舗・設備改装	8.4%
人材確保	8.4%

経営者のみなさまの主なコメント

大分市プレミアム商品券の利用客の影響で売上が増えた。(美容室)
 中国に営業所があり、中国景気の先行きが心配である。(通信工事サービス業)
 今年のお盆は例年になく盛況であった。(飲食業)
 介護報酬引上げにより売上は2割減少。サービスの利用者に変化は無い。(デイサービス)
 固定客が世代交代し、売上高が減少傾向にある。(飲食業)
 昨年と比較し、国内旅行客が減少している。反対に、中国・韓国からの旅行客が増加している。(ホテル業)
 後継者問題は目処がついたが、ハード面の老朽化が著しい。(旅館業)
 リーマンショック以来、最高の売上高を計上出来た。新事業への取組みなども影響している。(旅館業)

建設業

当期(7月～9月)の景況

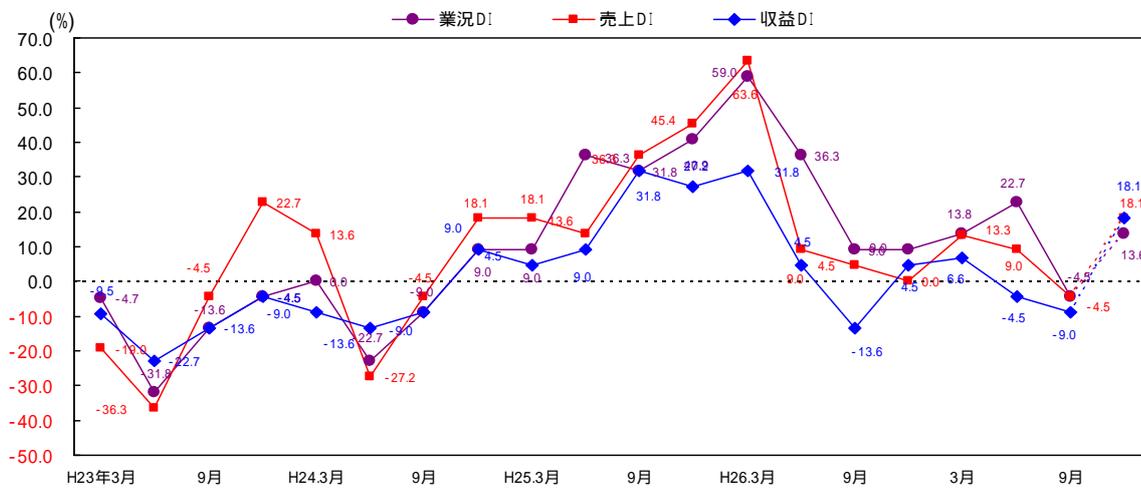
全域における業況DIは 4.5となり前期比27.2ポイント下降、前年同期比13.5ポイント下降となっています。売上DIは 4.5となり前期比13.5ポイント下降、前年同期比9.0ポイント下降となっています。収益DIは 9.0となり前期比4.5ポイント下降、前年同期比4.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 20.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比40.0ポイント下降で、大分地区が 11.1となり前期比11.1ポイント下降、前年同期比33.3ポイント上昇で、県北地区が 12.5となり前期比50.0ポイント下降、前年同期比50.0ポイント下降となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは13.6となり今期比18.1ポイント上昇となっています。売上予想DIは18.1となり、今期比22.6ポイント上昇となっています。収益予想DIは18.1となり今期比27.1ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 20.0、大分地区が22.2、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	20.4%
材料価格の上昇	14.2%
人手不足	14.2%
売上停滞・減少	12.2%
大手企業との競争激化	10.2%

最重要経営施策

経費節減	20.4%
人材確保	20.4%
販路拡大	16.3%
技術力向上	16.3%
情報力強化	12.2%

経営者のみなさまの主なコメント

大口の解体・土木工事の受注が継続しており業況は順調に推移している。(土木・解体工事)
 前年と同水準の受注状況で推移している。設備投資の予定はない。(建築工事業)
 受注工事は安定しているが、工事期間と回収時期が長期化している。(総合建設業)
 受注が減少し、例年と比べ売上が落ちている。(建築・リフォーム)

不動産業

当期(7月～9月)の景況

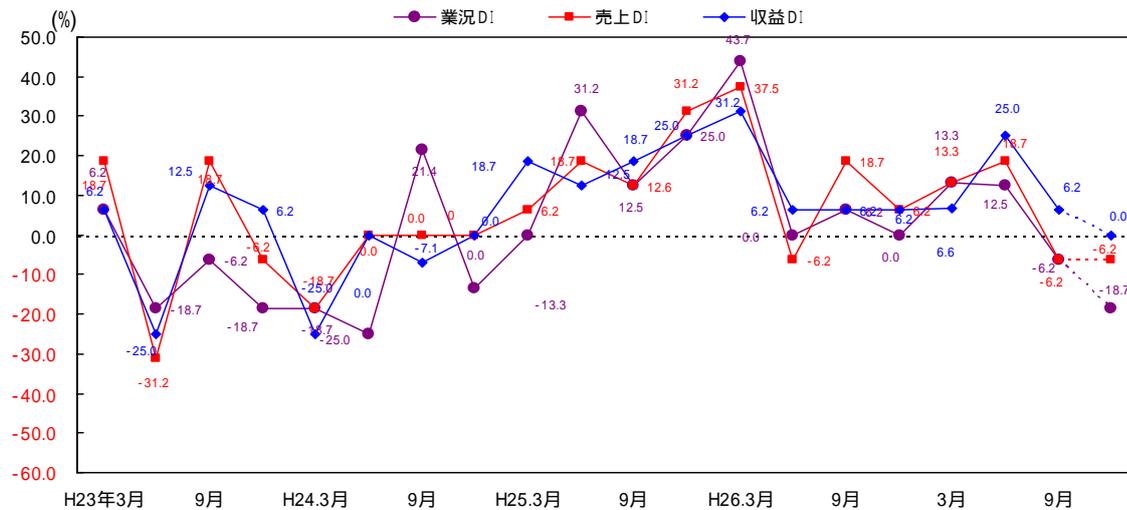
全域における業況DIは、6.2となり前期比18.7ポイント下降、前年同期比12.4ポイント下降となっています。売上DIは6.2となり前期比24.9ポイント下降、前年同期比24.9ポイント下降となっています。収益DIは6.2となり前期比18.8ポイント下降、前年同期比同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前期比28.5ポイント下降、前年同期比14.2ポイント下降で、大分地区が0.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比同水準、県北地区が25.0となり前期比同水準、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは18.7となり、今期比12.5ポイント下降となっています。売上予想DIは6.2となり、今期比同水準となっています。収益予想DIは0.0となり、今期比6.2ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が40.0、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

商品物件不足	29.0%
同業者間の競争激化	25.8%
大手企業との競争激化	12.9%
問題なし	6.4%
利幅縮小	6.4%

最重要経営施策

情報力強化	33.3%
宣伝・広告強化	21.2%
販路拡大	9.0%
経費節減	9.0%
人材確保	9.0%

経営者のみなさまの主なコメント

家賃収入は安定推移しており業況は順調である。(不動産賃貸業)
 宣伝・広告に注力し、電話での問い合わせが増加した。(不動産仲介)
 空き物件が増加傾向にある。(不動産仲介)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	6.0	3.2	26.2	24.0	16.6	4.5	6.2
	10月～12月予想	5.6	12.9	19.6	12.0	1.6	13.6	18.7
売 上	7月～9月実績	6.0	12.9	11.4	12.0	5.0	4.5	6.2
	10月～12月予想	1.9	9.6	8.1	28.0	3.3	18.1	6.2
受注残	7月～9月実績	3.8	0.0	***	***	***	9.0	***
	10月～12月予想	0.0	12.9	***	***	***	18.1	***
施工高	7月～9月実績	4.5	***	***	***	***	4.5	***
	10月～12月予想	27.3	***	***	***	***	27.2	***
収 益	7月～9月実績	7.0	6.4	14.7	12.0	0.0	9.0	6.2
	10月～12月予想	0.5	9.6	16.3	24.0	3.3	18.1	0.0
販売価格	7月～9月実績	4.1	3.2	4.9	10.3	6.6	9.0	12.5
	10月～12月予想	2.0	3.3	3.2	20.0	4.4	4.5	6.2
仕入価格	7月～9月実績	21.9	12.9	21.3	8.0	28.3	36.3	18.7
	10月～12月予想	14.9	16.1	6.5	20.0	20.0	22.7	6.2
在庫	7月～9月実績	0.6	0.0	6.5	0.0	***	9.0	18.7
	10月～12月予想	0.6	0.0	6.5	4.0	***	4.5	18.7
資金繰り	7月～9月実績	6.0	9.6	16.3	4.0	0.0	0.0	6.2
	10月～12月予想	4.7	6.4	14.7	4.0	0.0	9.0	12.5
残業時間	7月～9月実績	1.9	3.2	3.2	0.0	6.6	4.5	12.5
	10月～12月予想	3.3	6.4	3.2	8.0	5.0	9.0	0.0
人手状況	7月～9月実績	17.8	16.1	6.5	20.0	25.4	36.3	6.2
	10月～12月予想	20.1	16.1	11.4	28.0	25.4	36.3	6.2

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	7.7	0.0	34.6	33.3	21.4	20.0	0.0
	10月～12月予想	11.0	18.7	26.9	11.1	0.0	20.0	0.0
売 上	7月～9月実績	14.3	25.0	23.0	11.1	3.5	20.0	0.0
	10月～12月予想	1.1	0.0	11.5	44.4	10.7	20.0	0.0
受注残	7月～9月実績	9.5	6.2	***	***	***	20.0	***
	10月～12月予想	4.8	12.5	***	***	***	20.0	***
施工高	7月～9月実績	20.0	***	***	***	***	20.0	***
	10月～12月予想	20.0	***	***	***	***	20.0	***
収 益	7月～9月実績	14.3	18.7	23.0	11.1	10.7	20.0	14.2
	10月～12月予想	3.3	6.2	23.0	33.3	3.5	20.0	14.2
販売価格	7月～9月実績	0.0	0.0	0.0	11.1	7.1	20.0	0.0
	10月～12月予想	1.1	0.0	3.8	11.1	3.5	0.0	0.0
仕入価格	7月～9月実績	18.7	25.0	7.6	11.1	32.1	60.0	0.0
	10月～12月予想	12.1	31.2	7.6	11.1	17.8	40.0	0.0
在庫	7月～9月実績	3.2	0.0	15.3	0.0	***	0.0	28.5
	10月～12月予想	3.2	6.2	7.6	11.1	***	0.0	28.5
資金繰り	7月～9月実績	8.8	12.5	30.7	11.1	0.0	20.0	0.0
	10月～12月予想	8.8	6.2	26.9	0.0	3.5	20.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	1.1	12.5	7.6	0.0	7.1	20.0	28.5
	10月～12月予想	2.2	6.2	3.8	11.1	3.7	0.0	0.0
人手状況	7月～9月実績	21.1	12.5	3.8	11.1	33.3	100.0	14.2
	10月～12月予想	20.0	12.5	7.6	11.1	29.6	80.0	14.2

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月～9月実績	8.3	20.0	29.6	30.0	14.2	11.1	0.0
	10月～12月予想	4.8	40.0	18.5	20.0	3.5	22.2	40.0
売上	7月～9月実績	0.0	40.0	14.8	20.0	17.8	22.2	20.0
	10月～12月予想	11.9	40.0	3.7	40.0	17.8	22.2	0.0
受注残	7月～9月実績	0.0	20.0	***	***	***	11.1	***
	10月～12月予想	7.1	40.0	***	***	***	11.1	***
施工高	7月～9月実績	22.2	***	***	***	***	22.2	***
	10月～12月予想	22.2	***	***	***	***	22.2	***
収益	7月～9月実績	2.4	20.0	22.2	10.0	14.2	11.1	20.0
	10月～12月予想	7.1	40.0	3.7	40.0	14.2	11.1	0.0
販売価格	7月～9月実績	8.3	40.0	11.1	30.0	7.1	11.1	40.0
	10月～12月予想	10.8	25.0	11.1	40.0	7.1	0.0	20.0
仕入価格	7月～9月実績	31.0	0.0	37.0	30.0	25.0	33.3	60.0
	10月～12月予想	22.6	20.0	22.2	40.0	21.4	33.3	20.0
在庫	7月～9月実績	7.1	0.0	0.0	10.0	***	11.1	40.0
	10月～12月予想	5.4	20.0	7.4	10.0	***	11.1	40.0
資金繰り	7月～9月実績	6.0	40.0	11.1	0.0	0.0	11.1	20.0
	10月～12月予想	3.6	40.0	11.1	10.0	3.5	11.1	20.0
残業時間	7月～9月実績	4.8	0.0	0.0	0.0	7.1	22.2	0.0
	10月～12月予想	7.6	0.0	3.7	10.0	7.1	22.2	0.0
人手状況	7月～9月実績	20.2	40.0	11.1	40.0	21.4	22.2	0.0
	10月～12月予想	25.0	40.0	18.5	60.0	25.0	11.1	0.0

県北地区

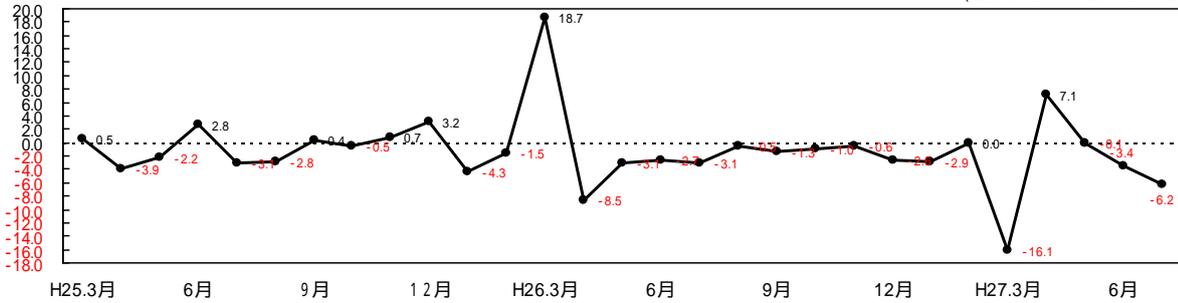
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月～9月実績	2.5	20.0	12.5	0.0	0.0	12.5	25.0
	10月～12月予想	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
売上	7月～9月実績	0.0	20.0	37.5	0.0	25.0	25.0	50.0
	10月～12月予想	12.5	10.0	37.5	16.6	0.0	12.5	25.0
受注残	7月～9月実績	0.0	20.0	***	***	***	25.0	***
	10月～12月予想	11.1	0.0	***	***	***	25.0	***
施工高	7月～9月実績	25.0	***	***	***	***	25.0	***
	10月～12月予想	37.5	***	***	***	***	37.5	***
収益	7月～9月実績	0.0	20.0	37.5	16.6	25.0	25.0	25.0
	10月～12月予想	10.0	0.0	37.5	16.6	25.0	25.0	25.0
販売価格	7月～9月実績	2.5	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10月～12月予想	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
仕入価格	7月～9月実績	10.0	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	0.0
	10月～12月予想	5.0	10.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
在庫	7月～9月実績	2.8	0.0	0.0	16.6	***	12.5	25.0
	10月～12月予想	5.6	0.0	0.0	16.6	***	0.0	25.0
資金繰り	7月～9月実績	0.0	10.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0
	10月～12月予想	2.5	10.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0
残業時間	7月～9月実績	2.5	10.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	10月～12月予想	2.5	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人手状況	7月～9月実績	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	10月～12月予想	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0

大型小売店販売額

平成27年7月の県内大型小売店販売額は100億円で、前年同月比6.2ポイント下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比4.2ポイントの下降、飲食料品が0.6ポイントの上昇、その他の商品が25.2ポイントの下降となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前：経済産業省)

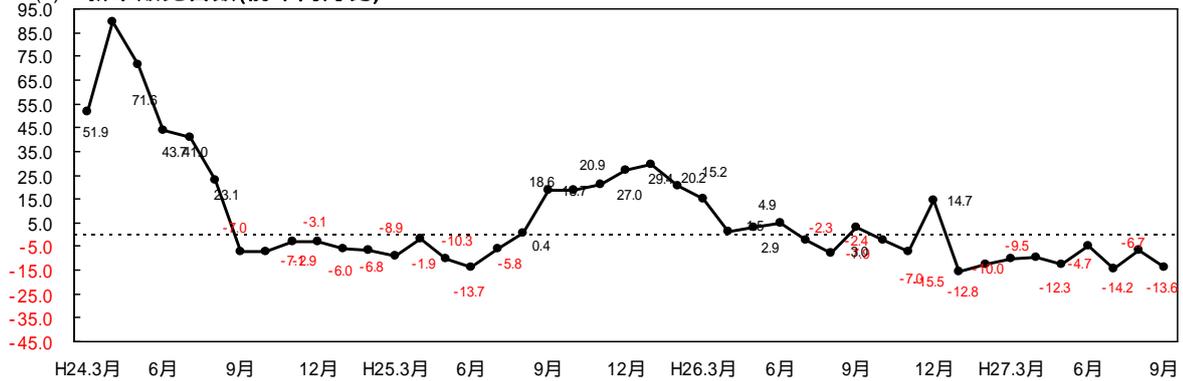


新車販売台数

9月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は4,806台で前年同月を13.6%下回り、9ヵ月連続のマイナスとなりました。車種別では、普通乗用車が1,040台で前年同月比2.4%減少し、小型乗用車が1,149台で前年同月比3.9%増加となっています。また、軽四輪車の合計は2,218台で前年比23.4%下回っています。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

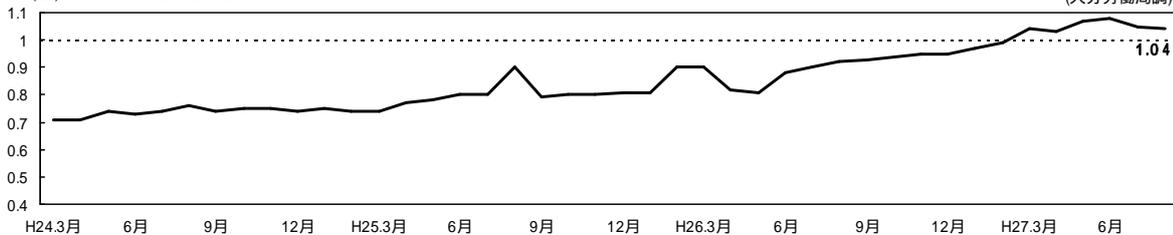


有効求人倍率

8月の県内有効求人倍率は1.04倍で全国平均は1.23倍、7月の県内有効求人倍率は1.05倍で全国平均は1.21倍、6月の県内有効求人倍率は1.08倍で全国平均は1.19倍となっています。8月の地域別では、大分管内が1.06倍、別府管内が0.96倍、中津管内が0.94倍となっています。

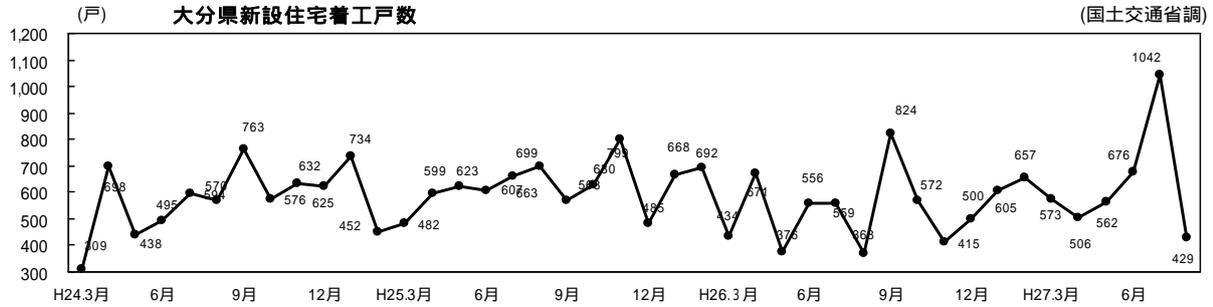
(倍) 有効求人倍率

(大分労働局調)



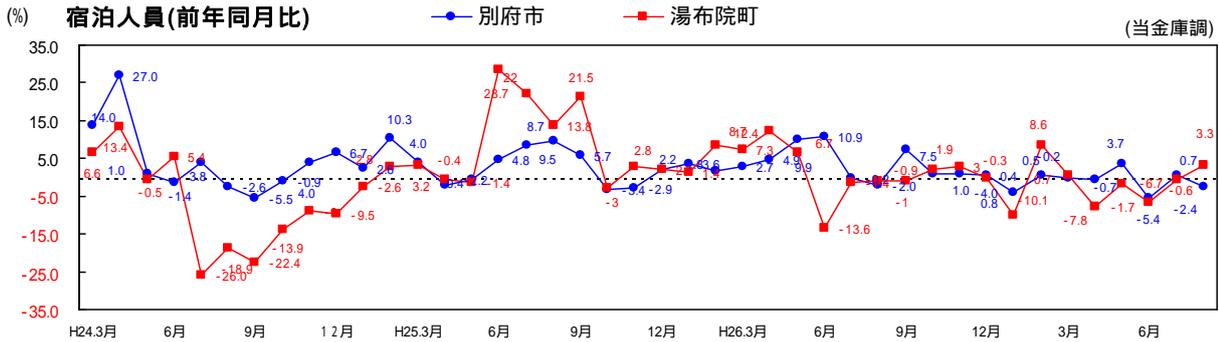
新設住宅着工戸数

平成27年8月の住宅着工戸数は429戸、7月は1,042戸でした。8月の429戸のうち、持家は233戸、貸家は132戸、分譲住宅は33戸となっています。



観光動向

平成27年8月の前年同月比宿泊人数は、別府地区で2.4ポイントの下降、湯布院地区で3.3ポイントの上昇、7月は別府地区で0.7ポイントの上昇、湯布院地区で0.6ポイントの下降となっています。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成27年8月の県内の企業倒産件数は3件で1億3千2百万円、7月は6件で9億1百万円、6月は3件で1億5百万円となっています。

